

千葉県北西部を震源とする地震について（第3報）

1 厚生労働省における対応

(1) 10/7 22:43 厚生労働省災害情報連絡室設置

2 医療関係

(1) 医療関係全般

EMIS等を用いて各地の被害状況等について情報収集を実施。

(2) EMISの運用状況（10月8日3時30分時点）

10月7日	埼玉県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月7日	千葉県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月7日	愛媛県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月7日	神奈川県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月7日	徳島県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月7日	広島県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月7日	東京都	EMIS警戒モードに切り替え。
10月7日	石川県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月7日	福岡県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月7日	栃木県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月7日	大分県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月7日	新潟県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月7日	岐阜県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月7日	和歌山県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月7日	愛知県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月7日	島根県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月7日	茨城県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月7日	山形県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月7日	滋賀県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月8日	高知県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月8日	鳥取県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月8日	富山県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月8日	岡山県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月8日	三重県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月8日	奈良県	EMIS警戒モードに切り替え。
10月8日	宮崎県	EMIS警戒モードに切り替え。

(3) 医療施設の被害状況（10月8日3時30分時点）

県庁担当者及びEMISで確認中。

- ・埼玉県、千葉県、栃木県、群馬県、茨城県では、現時点では被害情報なし。
- ・神奈川県、東京都では、複数の医療機関でエレベータ停止を確認。引き続き情報収集につとめる。

(4) DMATの活動状況（10月8日3時30分時点）

全国のDMATに対して、自動参集基準が適応され、各地で待機状態となったが、被害状況をふまえて解除。

3 生活衛生・食品安全関係

(1) 水道の被害状況

① 漏水・断水の状況

埼玉県、千葉県、東京都の一部地域において、水道管の破損による漏水が発生し、順次応急復旧が進んでいる。現時点で断水被害の報告なし。

千葉県市原市において、水管橋から漏水が発生したが、現在は止水作業が完了。なお、この止水に伴う断水は発生しない見込み。

その他の水道施設について被害報告なし。

引き続き、震度の大きかった4都県（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県）を中心に情報収集に努める。

4 社会福祉施設等関係

(1) 高齢者関係施設の被害状況

現時点で被害報告なし。引き続き情報収集に努める。

(2) 障害児・者関係施設の被害状況

現時点で被害報告なし。引き続き情報収集に努める。

(3) 児童関係施設等の被害状況

現時点で被害報告なし。引き続き情報収集に努める。

5 保健・衛生関係

(1) 人工透析

埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、栃木県、群馬県、茨城県、山梨県、静岡県の透析医療担当者に対し、透析医療の提供が困難となる事態に

も対応できるよう注意喚起を行うとともに、被害状況確認の連絡体制確保を要請した。(10/7)。

日本透析医会に対し、情報共有について協力を依頼した。(10/7)。
現時点で被害報告なし。引き続き情報収集に努める。

(2) 人工呼吸器在宅療養難病患者

各都道府県・指定都市・中核市・児童相談所設置市に対し、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者に関する対応について注意喚起を行うとともに、被害発生時における報告を要請した。(10/8)

患者団体に対し、地区支部を通じて、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者への被害情報の把握について協力を依頼した。(10/8)
現時点で被害報告なし。引き続き情報収集に努める。

以上